




SDGsの取組みPR

記入日：2023年6月1日

① タイトル	岐阜大学 社会システム経営学環との協働プログラムがスタート
② 主な目標	
③ 目的・概要	国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学 社会システム経営学環が進めるビジネスデザイン実習に、SDGsの先駆企業、三承工業株式会社（岐阜県岐阜市）とともに参画。今回の協働プログラムは、経営・ビジネスに必要な様々な知識・スキルを実践的に身につけることを目的とし、学生が企業・組織に深く入り、その企業・組織における経営的課題を明確化し、多面的視点で課題解決策を学生が練り上げ、企業側に提案いたします。
④ 詳細	<p>【取組内容】</p>   <p>当社は、国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学 社会システム経営学環が進めるビジネスデザイン実習に、外務省ジャパン SDGs アワード特別賞などを受賞している三承工業株式会社（岐阜県岐阜市）とともに参画。学生が企業を訪問してのフィールドワーク、7月の中間発表会、12月の最終発表会を含め、全7回が実施される予定です。</p> <p>これまで2回のフィールドワークを終えており、第1回(4月24日)は本社第一工場の設備や作業の様子を見学いただき、営業、企画、製造の各部門担当者から業務内容について説明いたしました。第2回(5月29日)は、学生よりいただいた質問に対し、当社取締役専務執行役員の田中信康より回答する形式にて実施。学生からの人財に関する質問に対し、田中からは「well-being という言葉が聞かれるようになったが、企業は、社員とのエンゲージメントをこれまで以上に意識を高めることが必須。その為にもデータを可視化し、エビデンスをもって正しく分析していくことが重要。」とDX活用の重要性を語り、また、今後の当社の新事業など、経営に対する質問に対しては「ペーパーレスが加速化する中において、当社はもちろん印刷業は過渡期を迎えている。ただし、そのスピードが非常に速いため、当社が2035年の100周年を明るく迎えられるよう、今まさにチャレンジングスピリットが問われている。その中でこれからの重要なキーワードとして『Regenerating Local』と『共創』と考えている」と回答いたしました。</p> <p>協働プログラムでの学生との対話は、将来を担う若手の意見として非常に重要な位置づけとして捉えており、当社の新たなビジネス創出のヒントにも役立ててまいります。</p> <p>【連絡先】 サンメッセ株式会社 経営企画室 TEL:03-3615-2513</p>
⑤ 関連URL	https://www.sunmesse.co.jp/news/20230602.html
フリガナ	サンメッセ
会員名	サンメッセ (株)